

## みんなの銭湯



外国人が日本に来て、楽しみにしていることはなんでしょうか？ 日本料理を食べること、神社やお寺へ行くこと、新幹線に乗ることなど、色々体験したいことがあるでしょう。このほかに、温泉に入りたいという人もいますでしょう。しかし、日本では、タトゥーがある人は、温泉、銭湯、プール、海に入ることができない場合があります。

日本では、タトゥーに対して、悪い、マイナスのイメージがあります。その理由は、江戸時代（1603年～1868年）に悪いことをした人に罰としてタトゥーを入れたからです。その後、1872年に罰としてタトゥーを入れることが禁止されました。

た。これで、罰としてタトゥーを入れることはなくなりました。ところが、1872  
ねんから 1948年までは、タトゥーを入れること自体が法律で認められていません  
でした。けれども、この間に、ヤクザ（悪いことをする人たち）はタトゥーを  
入れて法律を守りませんでした。自分のグループへ 忠誠心を表し、自分を目立  
たせてほかの人を怖がらせるためです。1949年からは、タトゥーを入れることは  
法律違反にならなくなりました。しかし、罰としてのイメージや、法律で禁止さ  
れていたイメージから、日本ではタトゥーに悪いイメージが残っているのです。



とうきょうにある「天然温泉 湯どんぶり栄湯」という銭湯は、タトゥーがある人も入ることができます。この銭湯には、下のポスターが貼ってあります。

このお店では、タトゥーがある人も入ることができます！

このお店を始めてから 70年以上たちましたが、タトゥーのあるお客さんが問題を起こしたことは一度もありません。

しかし、時代に合わせて、タトゥーがあるお客さんを断るお店もあります。

このお店は、タトゥーがあるだけで、ルールを守らない、迷惑なお客さんだとは思いません。

しかし、タトゥーはどうしても目立ってしまうので、大きな声で話したり長い時間

裸でいたりするなど、他のお客さんが怖いと思うことをしないでください。

どうぞご協力よろしく願います！

このお店の人は、「ここは、タトゥーがある人のための銭湯ではなく、タトゥーがある人もない人もみんなで入れる銭湯です」と言いました。みんなが気持ちよく銭湯に入れるように、タトゥーがあってもなくても、マナーを守らない人には注意をするそうです。人を外見で判断しないで、みんなに対して、少しマナーを厳しくしているのです。だから、このお店のお客さんはみんなマナーがいいそうです。

ファッション、自己表現、きずを隠すためなど、色々な理由でタトゥーを入れる人がいるでしょう。お客さんもお店の人も一緒にマナーを守る努力をしたら、みんなで銭湯を楽しめますね。

(1079字)

(2021.6 Written by Wakiko FUTAKUCHI)

(All pictures are drawn by Hinako FUJIMURA)

### <参考資料>

- ・「DOTT」ウェブサイト 2019.3.23付け Social 「タトゥーが OK の銭湯へ、真意を聞いてみた。／『刺青がどうではなく、結局は人』」  
<https://do-tt.jp/social/irezumi-and-sento/>
- ・「All About 20th ビジネス・学習」ウェブサイト 「タトゥー（入れ墨）はなぜ温泉で問題になる？禁止の理由」  
<https://allabout.co.jp/gm/gc/444378/>
- ・「Carat Woman」ウェブサイト 「ヤクザの刺青画像まとめ！ 図柄の意味や種類は？ 階級によって違う？」  
<https://career-find.jp/archives/494041>
- ・「天然温泉湯どんぶり栄湯」ウェブサイト  
<http://sakaeyu.com/>

(2021.6.30 ウェブサイト確認)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use

this work, please indicate the source as in the example above.